



## 第1回

## 食品アクセス確保のための地域協議会 / 令和7年2月21日

### “つながり” と “しあわせ” を意識した「食品アクセス確保」

養父市では、地域の過疎化や公共交通手段の不足、高齢者の免許返納、個人商店の廃業等により、日常の買い物に困難を抱える人が増えています。また、経済成長が停滞するなか、物価高も重なり、経済的に困窮している世帯も増加しています。

養父市社会福祉協議会では、買物困難者、経済的に困窮している人への円滑な食品アクセスの確保を図るため、「令和6年度食品アクセス緊急対策事業（農林水産省）」に応募しました。

本事業では、

1. 地域の関係者が連携して組織する協議会の設置
2. 関係者の調整役（コーディネーター）の配置
3. 地域の現状と課題の調査

を行います。このたび、第1回目となる「食品アクセス確保のための地域協議会」を開催しました。

行政、地域社会、企業が連携して、すべての地域住民が食品への安定的なアクセスを確保できる社会を実現できるよう取り組んでまいります。



### 会長あいさつ

#### 食品アクセス確保のための地域協議会

会長 岸本 計二



高齢化や過疎化が進行するなか、地理的要因や経済的要因で十分な食料を入手出来ない買い物困難者が増えています。

誰もが健康で豊かな食生活が送れるよう、多様な食料の提供体制、および食品アクセス確保に関して地域の課題を調査し、取り組みを推進する体制を強固にしたいと考えています。

皆様に理解と関心を持っていただき、ご協力願いたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



▲第1回食品アクセス確保のための地域協議会の様子

### 委員名簿

(役職は令和6年度時点:敬称略)

氏名	備考
会長 岸本 計二	養父市民生委員児童委員協議会連合会 会長
副会長 河内 友久	南谷自治協議会 事務局長
木下 計介	養父市区長会 八鹿区長会 会長
池田 一成	大谷校区協議会 事務局長
高島 正博	養父校区自治協議会 会長 にこにこ養父っ子食堂
小柴 勝彦	養父市移動販売活性化協議会 会長 (有) フードショップマルコ
根本 久幸	生活協同組合コープこうべ 地域担当チーフ
長谷川 直大	たじま農業協同組合 八鹿支店 支店長
日下部 武志	養父市商工会 事務局長
衣川 益子	NPO法人りとるめいと 理事長
糸井 恒輔	NPO法人但馬を結んで育つ会 事務局長
小谷 廉和	養父市健康福祉部 社会福祉課 課長
森 知美	養父市健康福祉部 社会的処方推進課 地域包括支援センター 保健師
沖田 隆典	養父市子ども・夢・えがお部 子育て応援課 課長
江本 賢治	養父市まち整備部 土地利用未来課 課長



買い物困難者部会と経済的困難者部会に分かれ、  
それぞれの視点から意見交換を行いました。



## 買い物困難者(物理的アクセス)部会

### 現状課題

- 同居家族がいても買い物に行けない
- 買い物を自分の意思で行きたい時に行き、好きなものを選んで買うことができない
- 免許返納後の移動の問題
- 米、飲料など重たいものを自宅まで運ぶことが困難
- 移動=自家用車(自分で運転・家族に乗せてもらう)という考えが強く、タクシーやバスに乗る文化が定着していない
- 区内の移動販売の拠点、サロンまでの移動が困難
- やぶくる(養父市版ライドシェア)やデマンド交通の実証実験が行われているが、利用方法が周知されていない



## 経済的困難者(経済的アクセス)部会

### 現状課題

- 地域に経済的困難者がいても、個人情報の問題や、声をあげにくいなど、実情の把握は難しい
- 生活困難世帯やヤングケアラーの増加と、自立支援の難しさ
- 子育て応援課がこども食堂助成事業を始めたきっかけは、コミュニティが希薄化するなか、問題の早期発見、早期手助けができるように
- 農業従事者の人手不足問題と経済的困難者の期間就労のマッチングができないか
- 経済的困窮者の自立と農業従事者の不足をマッチングさせることはできないか



### 今後について

#### 買い物支援のしくみ

##### 目標

- ①買い物困難者をなくす仕組みと、買い物という行為に幸福感を求める
- ②カフェ、移動販売の実施
- ③ネット販売の普及と安全性の確保



#### やぶくるの有効活用

##### 目標

- ①やぶくるの利便性を高め、市民へ広く知ってもらうことで、利用促進を図る
- ②利用者目線でのサービスの向上
- ③他の移動手段との連携強化
- ④やぶくるドライバーの育成、広報活動の強化
- ⑤利用パターンの把握と多様な運用実験を行う



代表者発表



### 今後について

#### 人との関わりを持つしくみ

農業を通じて心身の健康を促進する活動を推進



#### 経済的困難者へのフードバンク支援の強化

フードロスを減らす呼びかけを行い、地域全体で協力

#### こども食堂の広報

広報周知を強化し、食材確保のネットワーク作りを推進



#### 就労のマッチングの機会

福祉無料職業紹介所「アグウェルやぶ」の活用と農業だけにこだわらない機会創出

#### 困窮者の自立支援

安定的な食品提供体制の構築



代表者発表



「食料の確保ができる」がゴールではなく、  
その先にある「食品アクセスを通じたひとりひとりの幸せ」をゴールに!!